

れんごう中越地協

第959号2018.3.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合中越S Jネット委員会

ユニオンパワーアップセミナー開催

座間宮ガレイ氏が、私たちの人生と政治の関係について講演

連合中越地協S J ネット委員会は、2月23日(金)午後6時30分から、ユニオンパワーアップセミナーを、まちなかキャンパス長岡で開催し、50名の参加があった。このセミナーは、毎年2月に開催して

「高校生の時に習ったおきたかった私たちの人生と政治の関係」というテーマで外部から講師を招いた。石田委員長は開会にあたり「今日のセミナーを通じて、これからの生活や組合活動に活かしているが、職

い」と述べた。続いて、矢島議長からは「政治は動く。社会は変えられる。我々サラリーマンは、税や社会保障等は法のとおり

業・業種により優遇がある。これらへの意思表示は選挙に行かないと果たせない」と述べたほか、1000万連合へ向けた組織拡大等について触れた。早速、座間宮ガレイ氏の講演が自己紹介から



最近話題の裁量労働制。国会提出予定の労基法改正案には、高プロ制度だけではなく、「裁量労働制の拡大」も盛り込まれる予定だが、根拠としていたデータが不適切だったことから、断念する方針であることが報道されています。しかし、近い将来「裁量労働制の拡大」を盛り込んだ労基法改正案が再び議論される可能性は高いと思います。改めて裁量労働制とはなにか。実際の労働時間が何時にかにかかわらず、事前に定めた時間だけ働いたとみなす制度で、みなし労働時間法は法定労働時間を超えないようにすることから、残業代が支払われなくなりやす

東蔵王2 副議長 **渡部力也** (No.274)

定める条件を満たした場合だけでなく、具体的には専門業務型・新商品・技術の研究開発や建築士などの19業務と企画業務型・経営企画等の仕事をし、労働使委員会の決議があり、裁量労働制で働くことに対して従業員自身の同意がある場合の方です。▼成果が重視される業務の方が対象なのは確かですが「裁量労働制の拡大」は更に企画業務型の対象業務が拡大されることとなるようです。拡大の意味がどういったものなのか。労働者側としてしっかりと見極め、労働者を守っていくためにどう闘っていくのか。組織として重要な時期に来ていると考えざるを得ません。

国民市民担当が担当者会議

連合中越地協国民市民担当(番場副議長)は、2月14日(水)午後8時から第2回担当者会議を開いた。担当者会議では、先回の担当者会議で継続とした第89回メーデー

1長岡地区大会記念講演を協議し、講師依頼の手続きを開始すること。また、3月2日には、地域貢献事業について協議し、寄贈先3者に対応することとした。



選挙は何か?。人によって選ばれる。女性の子供を産んだ時から選挙が大事と感ずる国だ。若者の投票率。参議院選挙の出口調査では、自民対民進は、雇用・社会保障・子育て・消費税等

連合新潟 春季生活闘争

連合新潟事務局長が労組激励訪問

連合新潟春季生活闘争に関する労組激励訪問第1弾が、2月22日(木)に行われ、小林連合新潟事務局長と山口副議長が6組織を訪問した。

訪問先では、委員長や書記長等と面談し、要求内容や提出時期、無期転換ルール関係、人員不足や採用状況、医師・看護師不足による影響、長時間労働対策等について状況を聞き、また、賃金引き上げ

分間講演を受けた。休憩後の質問には、若者が何を望んでいるのかというリサーチの重要性。様々に関わってもらおうことで拡がりや生まれること。参加しやすい環境づくり等の必要性を説いた。

サラリーマン川柳(それ取って あうんの呼吸で 分かる妻) (オレの指 スマホも部下も 動かさず) (仕事やれ 人に言わずに お前やれ) (部分痩せ したい所が 大部分)

サラリーマン川柳 (ランドセル 父さんからだと 念を押し) (胃カメラじゃ 決して見えない 腹黒さ) (バイキング 元を取ったら エステ行き) (朝帰り ポチも一緒に 息殺し)

ソコアゲポイント3 誰もが希望する教育を受けられる社会へ

奨学金問題と貧困による教育格差

労働者の賃金の下がり続ける一方で、大学の学費は高騰を続け、いまや大学生の2人に1人が奨学金を利用しています。

2017年度には大学生等を対象とした「給付型奨学金制度」が創設されました。2018年度は、住民税非課税世帯の子ども1学年約2万人を対象に月額最大4万円の給付型奨学金が支給されます。しかし、本来、対象となる進学者は約6.1万人で、約4万人が支給することができず、支給者数、支給額ともにまだまだ不十分です。

その1 貸与型奨学金の無利子化を

貸与型奨学金を受ける約134万人のうち、約82万人は有利子奨学金で、完全無利子化にはまだ遠いのが実状です。

貸与型奨学金における無利子奨学金と有利子奨学金の推移



まずは、無利子奨学金の枠を拡充するための予算を増やし、いずれは貸与型奨学金をすべて無利子にしよう。

その2 奨学金の返還負担の軽減を

奨学金で大学を卒業して社会に出て、正社員になれなかったり、給料が低かったり、数百万の返還を背負って、「返したくても返せない」。

返還に困っている人に対し、返還猶予や減額返還の期間延長、延滞金の引き下げなど、負担の軽減を進めよう。



その3 公費負担の増額で学費の低額化を

子どもの貧困率は13.9%(2015年度)と、約7人に1人が年間的貧困の状態です。大学等(専修学校含む)への進学率は、貧の経済力に大きく左右され、ひいては貧困の連鎖へとつながっているのです。

家庭の経済状況にかかわらず、誰もが希望する教育を受けられるよう、まずは運営費交付金や私学助成などの公費負担を増額して、授業料減免の拡充と学費の低額化を実現しよう。

大学等(専修学校含む)への進学率の推計



連合は皆さん一人ひとりの応援団です。

連合なんでも労働相談ダイヤル 0120-154-052

連合公式ホームページ: <https://www.jtuc-rengo.or.jp/>

連合公式Facebook: <https://www.facebook.com/jtuc.rengo/>

連合公式Twitter: <https://twitter.com/unionion>

日本労働組合総連合会(連合) 2018年2月

働きつづけられるために 社会全体で支え合い クラシソコアゲを!

待機児童 保育士不足 教育機会格差

介護職 介護労働者不足 奨学金返還

日本労働組合総連合会(連合)

人口の減少や少子高齢化の加速、低所得者の増加などが、社会保障の持続可能性に影響を落とし、私たちの暮らしの将来不安は増えるばかり...

誰もが安心して働き、若者たちが夢と希望をもてる社会の実現に向けて、今こそ 社会全体で支え合い クラシソコアゲを!!

ソコアゲポイント1 待機児童の解消と保育士の処遇の改善

待機児童は年々増加し、隠れ待機児童も6.7万人と深刻化。一方で、保育士の年収は、全産業平均より160万円も低く、処遇の改善が求められています。

保育所待機児童数の推移



全産業平均 勤続年数 11.9年 年収 489.9万円

保育士(保育・保父) 勤続年数 7.7年 年収 326.8万円

保育士が安心して長く働き続けられれば、保育士の増加につながり、保育の質の向上、待機児童の解消にも近づく。

ソコアゲポイント2 介護による離職の防止と介護労働者の処遇の改善

高齢化の進行に伴い、介護ニーズは年々増大。にもかかわらず介護分野は慢性的な人手不足の状態です。一方で仕事と介護が両立できず、仕事を辞めしてしまう介護離職も問題に...

要介護率が高くなる75歳以上の人口の推移



介護分野の有効求人倍率



介護労働者の処遇の改善や復職支援が必要だ。さらに、人材確保が進めば、介護離職の減少にもつながる。

企業規模間の“賃金格差の実態”を クローズアップ

企業規模により賃金 水準にはこんなに差が 年齢が上がるごとに、その差は拡大していく

いよいよ2018春学生生活競争の幕が開かれました。すべての働く者の「賃上げ-格差」問題は、日本経済の発展にとって不可欠です。とりわけ、日本の雇用労働者の約7割が働く中小企業における賃上げは極めて重要で、さらには、さらなる賃上げから中小企業と大企業との賃金格差が拡大しています。今回はその「企業規模間賃金格差の実態」をクローズアップします!

日本企業の99.7%は中小企業!

企業数: 中小企業は99.7%

業種別: 中小企業7割、大企業3割

日本の企業の99.7%は中小企業で、働く人の7割は中小企業で働いています。日本経済の発展には、「中小企業」が先駆者になることが、重要なのです!

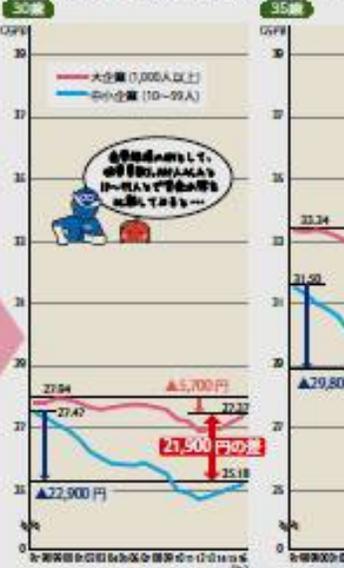
企業規模間賃金格差の実態

賃上げの傾向があるから! 大企業の下請けとなることが多い中小企業。賃上げの傾向は、中小企業に波及する傾向があります。

労働組合がある企業が少ないから! 労働組合があれば、会社と対等な立場での交渉が可能です。

| 企業規模 | 労働組合率 |
|----------|-------|
| 1,000人以上 | 64.3% |
| 100-999人 | 13.2% |
| 1-99人 | 5.8% |

企業規模別賃金格差の実態



まるわかり教室 企業規模間賃金格差

企業規模間賃金格差の是正に向けて

賃上げの是正には是正のための賃上げが必要!

2017春学生生活競争の取り組み

大手企業・大手業種などの賃上げの転機 + サプライチェーン全体で実施した賃上げの是正効果

の賃上げを促すことに重点を置き、賃上げの是正効果も高まりました。

2017春学生生活競争の結果 300人以上の中小企業が多く、「賃上げ」の「金額」が昨年を超えると同様に「率」でも大手を上回るなど、賃上げに向けた一歩とみなされています。

2017春学生生活競争の結果

中小企業(10-99人)の賃上げ率: 11.4%

大企業(1,000人以上)の賃上げ率: 10.1%

2016春学生生活競争に向けて

引続き「賃上げ」の「金額」の是正に向けた取り組みをすすめています。

中小企業で働く人々、大企業で働く人々、労働組合のみなさん、すべての働く人の「賃上げ-格差」(格差是正)により光栄をあたえたいと努めます。